

二十歳の方々へのお祝いメッセージ

今年度、新たに二十歳になられた舞鶴市の皆様、おめでとうございます。本人様はもとより、これまで大切に育てこられたご家族、保護者の皆様方にも心からお祝い、お慶び申し上げます。また、私どもポリテクカレッジ京都にも二十歳を迎える学校生がおりますので、ここに併せてお祝い申し上げます。

舞鶴市のランドマークたる赤れんがパークでの「二十歳のつどい」はきっと生涯の思い出になるでしょう。先の大阪・関西万博、関西パビリオンでは舞鶴市から「引き揚げ」に係る資料展示や説明、平和への思いの発信がありました。その万博でAIや医療技術はとくに注目され、近い将来の実現に期待を抱かせます。20年前、皆さんが生まれた平成17（2005）年度には愛・地球博という環境配慮型の愛知万博が、また、55年前には名実ともに有名な大阪万博が開かれました。万博で紹介されたものや技術の多くはその後の地道な開発努力の結果として、広く現在の我々の日常に役立ち、生活を支えています。

皆さんも、皆さんのご家族や保護者の方々、社会の多くの皆さんが支えて下さったの今があることを決して忘れてはなりません。今日を画期に一人ひとり、その恩義を感じ、成人、社会人としてこれまでも増して一層の精進で自らの境涯を切り開き、社会の人材に成長されんことを祈念し、お祝いのメッセージとします。

令和八年一月十一日

京都職業能力開発短期大学校

（ポリテクカレッジ京都）

校長 中部 主敬